

福島市教育委員会定例会会議録	
1 場 所	福島市役所 7階議会会議室
2 日 時	令和4年4月27日 午後1時15分
3 出席者	教育長 古関明善 教育長職務代理者 佐藤玲子 委員 渡邊慎太郎 委員 篠木雄司 委員 高谷理恵子
4 欠席した委員	なし
5 説明のため出席した職員	教育部長 三浦裕治 教育部次長兼教育総務課長 菅野康祐 学校教育課長 嶋原 理 教育施設管理課長 小関 浩 教育研修課長 柏谷智也 生涯学習課長 長南敏広 中央学習センター館長 佐藤義孝 図書館長 菊地 透 教育総務課課長補佐兼庶務係長 神野秀樹
6 議事内容及び経過	(1) 開 会 午後1時15分 (2) 日 程 本日1日間 (3) 署名人の決定 委員 渡邊慎太郎 委員 委員 篠木 雄司 委員 (4) 記録係 教育総務課庶務係主査 半沢隆行

1 議事	
議案第17号	福島市子どもの夢を育む施設運営委員会委員の委嘱について
生涯学習課長	(教育委員会定例会提出事項P3により説明)
教育長	異議ないため本議案を承認する。
議案第18号	福島市社会教育委員の委嘱について
生涯学習課長	(教育委員会定例会提出事項 当日配付資料により説明)
篠木委員	毎年学校長1名は委嘱して、その学校長に委員長をお願いしているのか。
生涯学習課長	学校長は1名委嘱しているが、委員長については、昨年度までは委員のうちから福島大学の教授をお願いしていた。
教育長	異議ないため本議案を承認する。
2 教育長報告事項	
・教育費4月補正予算の成立について	
教育総務課長	(教育委員会定例会提出事項 P4により説明)
・福島市教育事務評価検証委員の委嘱について	
教育総務課長	(教育委員会定例会提出事項 P5により説明)
・福島市教育委員会研究委託校・園について	
・福島市教育委員会学校教育指導委員の委嘱について	
・学力向上サポート事業学習支援員の委嘱について	

学校教育課長	(教育委員会定例会提出事項P6～8により説明)
篠木委員	学力向上サポート事業学習支援員は、学力的に厳しい学校に配置するのか、もしくは学力的に優れてる学校に配置するのか。
学校教育課長	学力の向上が必要な学校に配置している。
高谷委員	学力向上サポート事業学習支援員は、退職教員、教員志望大学生その他ということであるが、その方々の割合はどのくらいか。
学校教育課長	現在委嘱している支援員はすべて退職教員である。
渡邊委員	学力向上サポート事業学習支援員はすべて数学を対象にした支援員であるのか。また、実施要綱は、専ら数学を対象に作られたものであるのか、若しくは他の教科も対象にしているが、現在の課題が数学だから専ら数学を対象にしているのか。
学校教育課長	実施要綱は、本市において全国学力・学習状況調査等で課題の見られる算数、数学の支援を行うために設計したものである。このため、支援員はすべて数学の免許を有した方々としている。
	学力向上専任の指導主事についても、この事業の中において授業を行い、学力向上の取り組みを今年度から実施している。
	・福島市教育委員会中学生ドリームアップ事業推進委員会委員の委嘱について
	・子どもの体力アップ支援委員会委員の委嘱について
学校教育課長	(教育委員会定例会提出事項P9～10により説明)
篠木委員	中学生ドリームアップ事業において、実際に中学生が企業を訪問して、その体験をまとめてプレゼンテーションを行うということであるが、委員に報道機関の方もいることから、記事に取り上げ

	<p>てもらふことで更にリアル感が生まれると思う。地元密着の報道機関とコラボレーションすることで、地域がより活性化して、よりPRできるのではないかと思う。</p>
学校教育課長	<p>これまでも報道機関には中学生を受け入れていただいております、記事にも取り上げていただいている。過去には、他の報道機関も受け入れに協力いただいていたが、今後更に工夫して参りたい。</p>
	<p>・全国学力・学習状況調査の実施について</p>
	<p>・ふくしま学力調査の実施について</p>
学校教育課長	<p>(教育委員会定例会提出事項P 11～12により説明)</p>
渡邊委員	<p>全国学力・学習状況調査は文部科学省によるものであると思うが、国語、数学は毎年実施、理科は数年おきに実施していると記憶している。社会科がないのはどのような意図であるのか、ご存じであれば教えていただきたい。</p>
学校教育課長	<p>理数の学力が低いということで理科が加わっているものと理解しているが、社会が含まれない詳細については承知していない。</p>
篠木委員	<p>ふくしま学力調査については、一人一人の伸びを見ていきましょうという視点が入る調査だと伺っているが、どのように運用されていくのか。</p> <p>加えて、学校にはどのようにフィードバックされるのか。</p>
学校教育課長	<p>複雑な説明になるが、問題にレベルが設定されており、学年が上がるとレベルも上がるようになっている。例えば、小学4年生にレベル4が解けていて、小学5年生にレベル5の問題が解けてい</p>

	れば学力が伸びていると解するものである。個人票は、前年度からの個人の伸びが示されて提供され、子ども達も自分自身の伸びが認識できるようになっている。学校には、学校全体として学力の伸びが認識できるような資料が提供される。
	市教委には、市全体としての学力が認識できる資料が提供される仕組みとなっている。これに基づいて、教育振興基本計画の指標に設定している。
高谷委員	伸びの数値と共に、平均値との関係の数値も同時に示されるのか。
学校教育課長	平均正答率の情報も含まれている。
佐藤委員	新型コロナによるオンライン授業の影響は、3年前と比べて何らかの影響は生じているのか。
学校教育課長	一昨年は実施できなかったが、昨年度実施した結果が3年前の結果より伸びている。分析は難しいが、統計ではそれほど大きな影響はなかったと思われる。
	・ 福島市公立学校 ICT 化推進委員の委嘱について
	・ 福島市教育支援委員会委員の委嘱について
	・ 福島市教育支援委員会診断部員の委嘱について
教育研修課長	(教育委員会定例会提出事項 P 13 ~ 15 により説明)
	・ 福島市特別支援教育推進協議会委員の委嘱について
	・ 福島市総合教育センター運営委員会委員の委嘱について
	・ 福島市総合教育センター調査研究協力員の任命について

教育研修課長	（教育委員会定例会提出事項P16～18により説明）
篠木委員	総合教育センター調査研究協力員は、どのような経験を有する方が任命されているのか。
教育研修課長	協力員は、各教科での指導員経験、研修受講経歴を考慮した者などとなっている。
3 その他	
教育総務課長	（教育委員会定例会提出事項P19により説明）
① 次回の定例会の開催について	
令和4年5月26日（木）午前10時00分から市役所9階903会議室	
終了後に協議会を開催。	
② 今後の主な行事予定について	
教育長・教育委員の出席が予定されている事業を周知。	
③ 今後の定例会の開催について	
7月定例会は、7月6日（水）午後1時15分から市役所9階903会議室で開催予定	
以上終了 午後2時10分	
記 録 半沢 隆行	
委 員	
委 員	